PAT-NO:

JP409185324A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09185324 A

TITLE: LABEL SET FOR MULTIPLE DISTRIBUTED ARTICLE

MANAGEMENT

PUBN-DATE:

July 15, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

MATSUNO, SHUJI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

TOPPAN FUOOMUZU KK

COUNTRY N/A

APPL-NO: JP07352840

APPL-DATE: December 29, 1995

INT-CL (IPC): G09F003/02, G09F003/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To reduce writing operation for information to a distribution slip and easily manage relative multiple distributed articles by easily relating plural distributed articles which are put together as plural articles by sticking labels.

SOLUTION: Label pieces having total number displays A and individual number displays B are connected across cutting parts 5 corresponding to the number of the total number display A to provide unit labels 20, 30, and 40. The individual number displays B of the label pieces of the unit labels 20, 30, and 40 are changed in order and plural labels 2, 3, and 4 are provided by connecting the unit labels 20, 30, and 40 across cutting parts 5; and the numbers of the total number displays A of the labels are mutually different and the numbers of the total number displays A increase from 2.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平9-185324

(43)公開日 平成9年(1997)7月15日

(51) Int.CL ⁶		識別記号	庁内整理番号	ΡI		技術表示箇所
G09F	3/02			G09F	3/02	N
	3/00				3/00	S

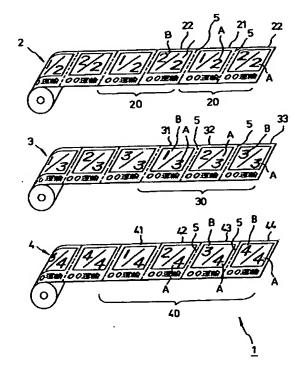
		審查請求	未謝求	請求項の数3	FD	(全 5 頁)		
(21)出顧番号	特顧平7 -352840	(71)出顧人	000110217 トッパン・フォームズ株式会社					
(22) 出顧日	平成7年(1995)12月29日	東京都千代田区神田駿河台1丁目6番地						
		(72)発明者	松野 修司 神奈川県横浜市南区別所4-2-7					
		(74)代理人	弁理士	秋元 輝雄				
		I						

(54) 【発明の名称】 複数口配送品管理用ラベルセット

(57)【要約】

【課題】複数口として趣められた複数個の配送品それぞ れの関連付けをラベルの貼着にて簡単に行えるように し、配送伝票への情報書き込み作業を軽減して、関連の ある複数口の配送品を管理し易くする。

【解決手段】総個数表示Aと個番表示Bを有するラベル 片を総個数表示Aの数に対応して切取り部5を介して連 接して一単位ラベル20、30、40を設け、一単位ラ ベル20,30,40のラベル片の個番表示Bを順次変 えた数とし、この一単位ラベル20,30,40を切取 り部5を介して複数単位連接してラベル2、3、4を複 数設けるようにし、そのラベルにおける総個数表示Aの 数が互いに異なって総個数表示Aの数が2から昇順にし て変わる数とした。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】総個数表示と個番表示とが施されたラベル 片が前記総個数表示の数に対応する枚数で切取り部を介 して連接してなる一単位ラベルを備え、前記一単位ラベ ルのラベル片の個番表示が、総個数表示の数を1からの 昇順で或いは総個数表示の数からの降順で順次変えた数 とされ、この一単位ラベルを切取り部を介して複数単位 連接してなるラベルを複数備え、

前記複数のラベルは互いに総個数表示の数が異なり、その総個数表示の数は2から昇順にして変わる数としてい 10 ることを特徴とする複数口配送品管理用ラベルセット。 【請求項2】上記ラベルそれぞれは、互いに異なる色彩としている請求項1に記載の複数口配送品管理用ラベルセット。

【請求項3】上記ラベルは、隣り合う一単位ラベルが互いに異なる色彩としている請求項1に記載の複数口配送 品管理用ラベルセット。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は複数口として関連付 20 けられた複数の配送品を管理配送するために使用するラベルセットに関するものである。

[0002]

【発明が解決しようとする課題】従来から配送品を配送 する上において、その配送品に伝票を貼着するなどして 対応させ、その伝票に記載されている受取人住所氏名、 配送品名などの情報に基づいて配送業務を執り行うよう にしており、昨今においては配送に使用される伝票とし て、複写構成を有した複数枚の帳票を分離可能に綴じ合 わせるとともに配送品への貼着手段を備える配送伝票が 30 提供されている。そして、その配送伝票の使用に際して は差出人側などにおいて、受取人住所氏名などの配送情 報を書き込むようにしてからその配送伝票を配送品に貼 着し、配送過程において配送伝票から所要の帳票を抜き 取り、それに記載されている配送情報などに基づいて配 送管理が行われていた。しかしながら、上記した従来の 配送伝票は配送品一つに対して一枚を対応させて使用さ れる形態であるため、同一の差出人から同一の受取人に 対して複数口の配送品を同時に送り出したい場合でも、 配送品の個数分に対応する枚数の配送伝票を用意してそ 40 れぞれに配送情報を書き込む必要があるとともに、その 複数口の配送品が一まとまりの関連ある配送品であるこ とを明示するために、通し番号などのような関連性のあ る符号、記号、数字などを配送伝票や配送品に手書きに て書き込んでいるのが現状であり、差し出しの際に非常 に手間を要するものとなっていた。さらに、このような 複数口を一まとまりとした配送品を配送する業務におい ても、記載された配送情報や書き込まれた印などではそ れら配送品の関連性が判断し難く、口数の確認などの配 送業務も煩雑になっていた。

【0003】そこで本発明は上記事情に鑑み、複数口と して纏められた複数個の配送品それぞれに、総個数表示 と個番表示とをラベルの貼着にて簡単に行えるようにす

と個番表示とをラベルの貼着にて簡単に行えるようにすることを課題とし、上記配送伝票への情報書き込み作業を軽減するとともに、関連のある複数口の配送品を管理し易くすることを目的とするものである。

2

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明は上記課題を考慮してなされたもので、総個数表示と個番表示とが施されたラベル片が前記総個数表示の数に対応する枚数で切取り部を介して連接してなる一単位ラベルを備え、前記一単位ラベルのラベル片の個番表示が、総個数表示の数を1からの昇順で或いは総個数表示の数からの降順で順次変えた数とされ、この一単位ラベルを切取り部を介して複数単位連接してなるラベルを複数備え、前記複数のラベルは互いに総個数表示の数が異なり、その総個数表示の数は2から昇順にして変わる数としていることを特徴とする複数口配送品管理用ラベルセットを提供して、上記課題を解消するものである。そして、上記ラベルそれぞれは、互いに異なる色彩としていることが良好であり、また、上記ラベルは、隣り合う一単位ラベルが互いに異なる色彩としていることが良好なものである。

[0005]

【発明の実施の形態】つぎに本発明を図1から図8に示 す実施の形態に基づいて詳細に説明する。 図中1は複数 口配送品管理用ラベルセットであり、このラベルセット 1はそれぞれロール状に巻き付けられている三種のラベ ル2、3、4を組み合わせたものである。前記各ラベル はそれぞれ、個番表示と総個数表示とが施されたラベル 片を切取り部を介して連接してこれを一単位ラベルと し、この一単位ラベルを切取り部を介して複数連接して なるものである。ロール状に巻き付けられている上記ラ ベルは図2に示されているように、基材aの片面を剥離 処理してなる剥離面bとし、対向するもう一方の片面に は粘着剤cが塗布されており、前記剥離面bが外方側と なるようにしてロール状に巻き付けられており、この剥 離面に前記粘着剤cを剥離可能に粘着させ、ロール状と されたラベルの剥離面と粘着剤とを引き分けるようにす ることで、帯状としたラベルが繰り出せるようにしてい る。なお、粘着剤の接着力が弱い場合には剥離面に対し て特別の剥離処理を施す必要はない。

【0006】ラベルセット1は複数口の配送品を配送管理できるようにしたものであり、各ラベル2,3,4は二個口の配送品を配送する場合、三個口の配送品を配送する場合、四個口の配送品を配送する場合に対応して用意されている。前記ラベル2は、図示されているように、一単位ラベル20が切取り用ミシン目からなる切取り部5を介してラベル長さ方向に複数単位にして連接されている。そして、前記一単位ラベル20それぞれにおいては、二枚のラベル片21、22が同様にして切取り

部5を介して連接されており、各ラベル片21、22に は総個数表示Aと個番表示Bとを組み合わせ分数形式に て表示されている。即ち、このラベル2にあっては、上 述のように二個口の配送品を関連付けるようにするもの であり、前記総個数表示Aの数は2としている。個番表 示Bは総個数表示に示された数を順に一つずつ減じた り、或いは総個数表示に示された数にまで1から一つず つ増やしたりして変化する数であり、ラベル片個々にお いてその個番表示が順に異なるようにして施されてい る。この二個口のラベル2における前記ラベル片21、 22では、その個番表示Bがラベル切り出し端側のラベ ル片に施された数字から順に一つずつ減ずるようにして おり、ラベル片22の個番表示Bが2とされ、ラベル片 21では1としている。なお、各ラベル片での分数形態 の表示として分母側が総個数表示A、分子側が個番表示 Bとしている。このように総個数表示Aと個番表示Bと を施したラベル片21、22が前記個番表示Bに示され た数を順に変化するようにして連接されているため、二 個口の配送品を配送する際、一方の配送品に配送情報を 記載した配送伝票を貼付するとともに、この配送品にラ ベル片、例えば、1/2と表示したラベル片21を貼付 し、他方に配送品には2/2と表示したラベル片22を 貼付することで、このラベル片21,22を貼付した二 つの配送品が二個口として取りまとめられるべきもので あることが把握できるようにしている。

【0007】ラベルセット1のラベル3は三個口の配送 品の関連付けが把握できるようにするために使用される ものである。このラベル3にあっては、ラベル長さ方向 に三枚のラベル片31、32、33を切取り部5を介し て連接させた一単位ラベル30が切取り部5を介してラ 30 ベル長さ方向に複数単位にして連接されているものであ る。そして、前記各ラベル片31,32,33には上記 した一単位ラベル20の場合と同じように、総個数表示 Aと個番表示Bとを組み合わせて分数形式にて表示され ており、総個数表示Aの数は3としている。個番表示B はラベル切り出し端側のラベル片33に施された数字 (3)から一つずつ減ずるようにしており、ラベル片3 2の個番表示Bが2とされ、ラベル片31では1として いる。このラベル3の使用に際しては、三個口の配送品 の内、一つの配送品に配送情報を記載した配送伝票を貼 40 付してこの配送品に1/3と表示したラベル片31を貼 付し、つぎの配送品には2/3と表示したラベル片32 を貼付し、残りの配送品には3/3と表示されたラベル 片33を貼付し、三つの配送品が三個口として取りまと められるべきものであることが把握できる。

【0008】ラベルセット1のラベル4は四個口の配送 品の関連付けが把握できるようにするために使用される ものである。このラベル4にあっては、ラベル長さ方向 に四枚のラベル片41,42,43,44を切取り部5 を介して連接させた一単位ラベル40が切取り部5を介 50 別がより明確になる。例えば、ラベル2とラベル3とを

してラベル長さ方向に複数単位にして連接されているも のである。そして、前記各ラベル片41,42,43, 44においても上記した一単位ラベル20の場合と同じ ように、総個数表示Aと個番表示Bとを組み合わせて分 数形式にて表示されており、総個数表示Aの数を4とし ている。個番表示Bはラベル切り出し端側のラベル片4 4に施された数字から一つずつ減ずるようにしている。 よって、ラベル片41には1/4、ラベル片42には2 /4、ラベル片43には3/4、ラベル片44には4/ 4の表示が設けられている。さらに、このラベル4の使 用に際しては、四個口の配送品の内、一つの配送品に配 送伝票を貼付し、この配送品にラベル片41を貼付し て、他の配送品に順次、ラベル片42,43,44を貼 付し、四つの配送品が四個口として取りまとめられるべ きものであることが把握できる。

【0009】このようにラベルセット1にあっては、上 記三種のラベル2、3、4からなるものであり、二個口 の配送品にはラベル2を用い、三個口の配送品にはラベ ル3を用い、四個口の配送品にはラベル4を用いること により、複数口の配送品を管理できる。勿論、五個口以 上の配送品に対応するラベルをも用意してラベルセット とするようにしてもよい。上記各一単位ラベルにあって は、各ラベル片に表示されている個番表示Bの数が順に 一つずつ変わっているため、一単位ラベルの区切りが明 確に判断できるようになっている。即ち、ラベル片を順 次切り取っていく上で、ロール状としたラベルの切り出 し端に位置するラベル片に表示されている個番表示の数 が3であれば、既に一単位ラベルが切り取られているこ ととなり、複数口の配送品それぞれにラベル片が貼着済 みであることが判断できる。そして、図3に示すように 切り出し端に位置するラベル片の個番表示Bの数が総個 数表示の数以外である場合には、複数口の配送品の内、 ラベル片が貼着されていない配送品が存在していると判 断できるようになり、このようにして、一単位ラベルと 複数口の配送品との対応付けが確実に行えるようにして いる。さらに、実施の形態では、総個数表示の数を減ず るように個番数字を表示しているため、切り取ったラベ ル片の個番表示の数が1となったときに、複数口の配送 品への貼着作業の終了を確認できるようにしている。

【0010】上記したラベルにおいては片面全面に粘着 剤を塗布したものであるが、本発明はこれに限定されな い。例えば図4に示したように切取り部に対応する裏面 に、粘着剤を塗布しない未塗布部6を設ければ、ロール 状とされたラベルにおいて切り出し端7が浮き上がり、 ここを指掛け部分としてラベルを容易に繰り出すことが できるようになる(図5参照)。

【0011】本発明にあっては、ラベルセット1におけ るラベル相互、一単位ラベル相互、そして、ラベル片相 互を色分けすることが可能であり、その色分けにより区 5

対比の例示にすると、図6に示すように、ラベル片21 やラベル片31に表示されている総個数表示Aと個番表示Bの一方の、或いは両方の数字を、ラベル相互が異なるように設定された色彩とすることができる。また、図7に示すように、ラベル片21やラベル片31の地色(数字の周囲の色)を、ラベル相互が異なるように設定された色彩とするようにしてもよい。また、図8はラベル2において一単位ラベル20ごとに色彩を変えた例を示していて、切り出し端7側から一単位ラベル20aを赤色に、つぎの一単位ラベル20bを背色に、そのつぎ 10の一単位ラベル20cを黄色としており、隣り合う一単位ラベル相互に数や地色の色彩を変えることで、一単位の区切りを明確にすることが可能である。

[0012]

【発明の効果】以上説明したように、本発明の複数口配 送品管理用ラベルセットは、総個数表示と個番表示とが 施されたラベル片が前記総個数表示の数に対応する枚数 で切取り部を介して連接してなる一単位ラベルを備え、 前記一単位ラベルのラベル片の個番表示が、総個数表示 の数を1からの昇順で或いは総個数表示の数からの降順 20 で順次変えた数とされ、この一単位ラベルを切取り部を 介して複数単位連接してなるラベルを複数備えており、 前記複数のラベルは互いに総個数表示の数が異なり、そ の総個数表示の数は2から昇順にして変わる数としてい ることを特徴とするものである。これによって、各ラベ ルの一単位ラベルを構成するラベル片を複数口の配送品 に貼着することで、その複数口の配送品をラベル片から 容易に関連付けできるようになり、複数口の配送品のま とまりの確認が容易で管理が確実になる。そして、従来 の配送伝票をその複数口の配送品全てに対しては用意す 30 る必要がなくなり、よって、その配送品を送り出す際に おける伝票記載作業が頗る簡便になる。そして、二個口 用、三個口用というふうに複数種のラベルが用意されて いるため、趣められた配送品の構成個数に対応するラベ

ルを選択するだけで、その複数口の配送品の関連付けが行え、発送時などにおける配送品の取りまとめ作業も極めて容易になる。さらに、ラベルを相互に異なる色彩としたり一単位ラベルを相互に異なる色彩とすれば、複数のラベルの区別や一種のラベル中における一単位ラベルの区別がより明確になり、ラベルセットの取り扱いが簡単になるとともに、各ラベル片を貼着した配送品のグループ分けなどもその色彩に基づいて行えるようになるなど、実用性に優れた効果を奏するものである。

6

10 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る複数口配送品管理用ラベルセット の実施の形態を示す説明図である。

【図2】ラベルの断面を示す説明図である。

【図3】ロール状に巻き取られたラベルを示す説明図で ある

【図4】粘着剤の未塗布部を有するラベルを断面で示す 説明図である。

【図5】粘着剤の未塗布部を有するラベルをロール状と した状態を示す説明図である。

20 【図6】総個数表示と個番表示の色彩を変えた例を示す 説明図である。

【図7】ラベル片の地色の色彩を変えた例を示す説明図である。

【図8】一単位ラベルごとに色彩を変えた例を示す説明 図である。

【符号の説明】

1…複数口配送品管理用ラベルセット

2, 3, 4…ラベル

20,30,40…一単位ラベル

) 21, 22, 31, 32, 33, 41, 42, 43, 4 4…ラベル片

A···· 粘個数表示

B···個番表示

